

# 宮崎県立図書館ビジョンの一部改定について

## (1) 現ビジョン策定の目的と期間

県立図書館では県内外の有識者からなる「宮崎県立図書館ビジョン懇談会」の提言（平成28年11月）を踏まえ、長期的な視点で県立図書館の今後目指すべき姿や果たすべき役割、今後の施策展開の方向性を明確にするビジョンを平成29年12月に策定し、その期間を10年間（平成30年度～令和9年度）と定め、必要に応じ見直すこととした。

## (2) 現ビジョンの課題

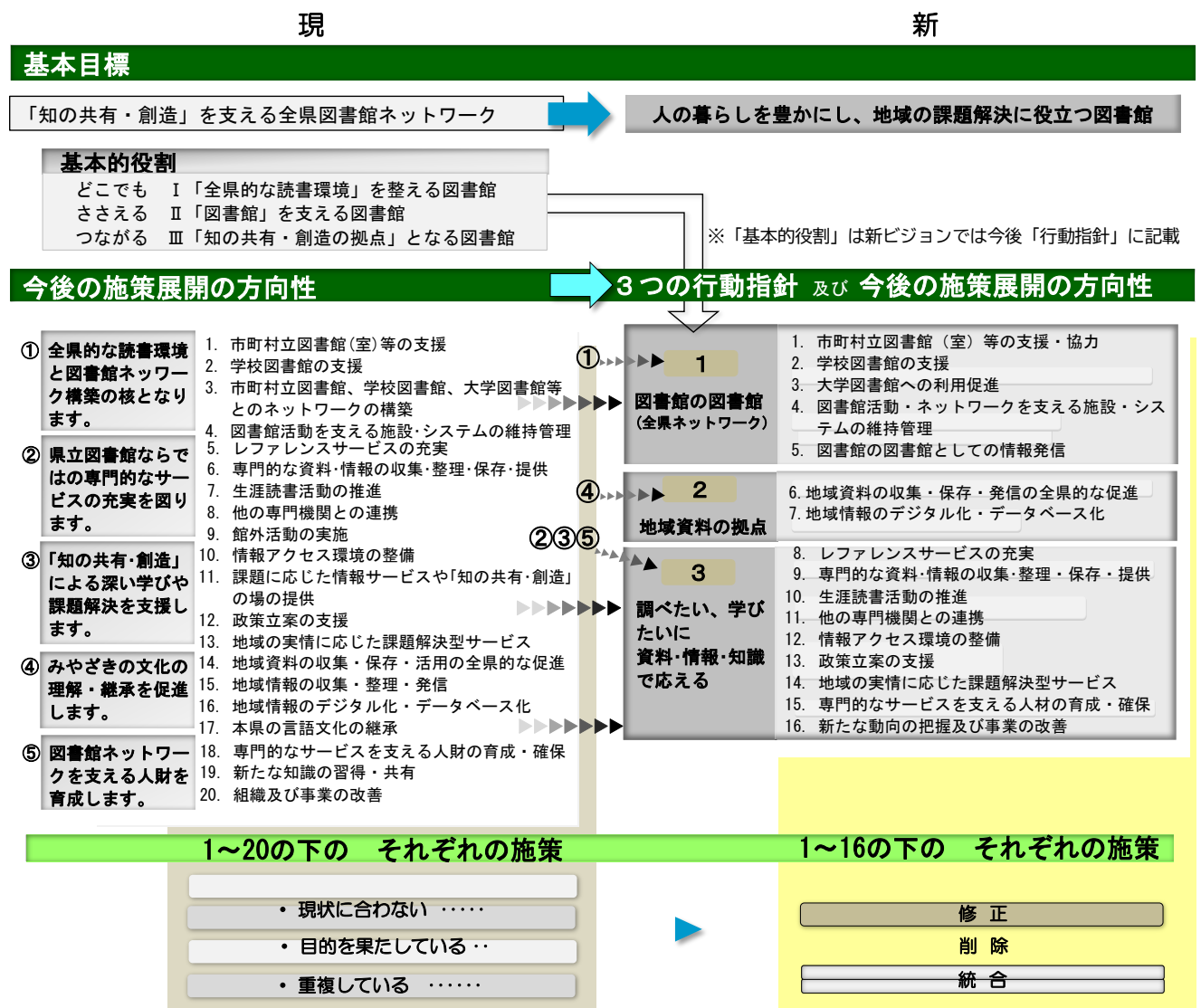
現ビジョンにはそれ自体に具体的な内容が多く含まれ、策定から5年を経過した今、感染症を中心に社会状況が大きく変化しそのスピードも増す中、内容が現状に合わない部分が出てきている。図書館協議会委員からも、ビジョン策定時より必要に応じ改定を行うよう意見が出ていた。

## (3) 方向性

そこで現ビジョンについて、大きな方向性は変えずに、現状に合わなくなった箇所や目的を果たし終了した箇所、評価を行う際に重複感のある箇所を整理する形で見直すこととする。

- ・各施策展開の方向性を示す内容をよりシンプルにするとともに、施策は時代の変化にある程度対応可能な表現に改める。
- ・期間は、これまでどおり令和9年度までの残り5年間とする。

これらにより、県民と県立図書館のあり方や方向性について共有しやすくすることを目指す。



※ 基本的な考え方を変更するものではなく、表現を分かりやすくするもの